

平成 21 年 (2009 年) 7 月 27 日群馬県館林市竜巻災害 写真報告

調査日 2009. 7. 29

■家屋被害の様子



家屋への被害は、主に風で屋根などが巻き上げられる、飛来物が衝突・落下するなどして発生している。



屋根瓦が剥がれ、窓ガラスが割れている家屋。手前には飛来物と思われるトタンが転がっている。



館林市では瓦葺きの家屋が多く、竜巻の進路に沿って断続的に写真のような被害が見られた。



竜巻は写真奥 100m程を左から右へ移動した模様。進路から僅かでも外れている場所では被害は見られなかった。



飛来物による被害。左の窓ガラスは穴が空いており、右の窓枠には木材が刺さっている。



飛来物による被害。屋根瓦と思われるものが、建物側壁に刺さっている。

■大型スーパー被害の様子



駐車していた車両が横転するなどの被害が出たベルク館林大街道店。写真の駐車場は既に通常利用されていた。



29日には通常営業しており、営業中の看板が出されていた。



竜巻により被害を受けた外壁も修理されていた。



建家屋上の駐車場は使用できなかった。



とりせん朝日町店は、屋根瓦等に被害を受けたため入り口を一部閉鎖しているものの通常営業していた。



側壁には飛来物が衝突したと思われる跡がいくつも見られた。

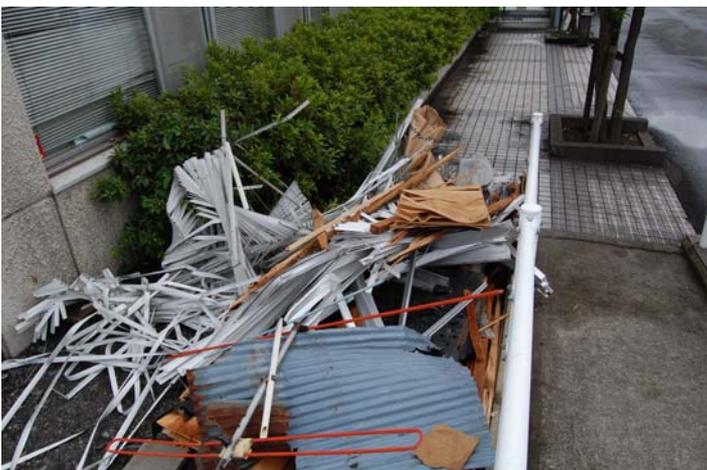
■ハローワーク館林付近の様子



竜巻により2階窓ガラスが割れたハローワーク館林。ブルーシートにより応急処置がされていた。



29日昼過ぎには、修理を行っていた。窓枠がひしゃげていることが分かる。



ブラインド、トタン、木材、アンテナ、コンクリート片などがまとめられていた。



ハローワーク館林から100m程西にあるタクシー基地、ガレージの中は無事だが、外の車は被害を受けたとのこと。



ガレージは、窓ガラス1枚が割れ、屋根が一部破損し、写真の様に基礎と鉄骨の結合部分が浮いてしまった。



ガレージ脇にある電柱(アンテナ)も途中から折れてしまっていた。

■市立第一小学校の様子



市立第一小学校では、多くの樹木が被害を受けていた。校舎脇にあったアオギリの古木も倒れてしまった。



グラウンドでは、飛来物などが掃きまとめられていたほか、教職員が飛来したガラス片を拾い集めていた。



倒れた樹木により曲がってしまった鉄棒。他に雲底も同様の被害を受けていた。



折れる、裂けるなど被害を受けた樹木の剪定作業が進められていた。



プールには、ドアなど多くの飛来物が落下した。安全確認のため水が抜かれている。



グラウンド脇にあるプレハブ倉庫、後ろの青い倉庫と並んで設置されていたが、竜巻で写真の位置まで移動した。

■そのほか（飛来物、道路標識）



木片に混じって角材なども飛来物に含まれていた様子。写真は1辺12cm程の角材。



屋根瓦も吹き上げられ、飛来物となった。



市立第一小学校で回収されたガラス片。同校では磨りガラスは割れておらず、他所から飛来したもの。



断熱材が多数、木に引っかかっている。他に、トタン、スレートも各所に見られた。



ベルク館林大街道店の近くでは、道路標識も写真のように曲がってしまっていた。



右と同様に、市立第一小学校付近で竜巻により根本から曲がってしまった道路標識。